

アイスケ鋼材株式会社

SDGsの取組

取組・活動内容	鋼材卸売業者として、積極的な新技術の導入によって地域のものづくり産業活性化への取り組み、働く従業員の働きやすさ向上への取り組み、環境負荷の少ない加工への取り組みを進めている。		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 4, 8, 9	<ul style="list-style-type: none"> ①三菱電機製のAI搭載の新型ファイバレーザ加工機を導入し、新技術を積極的に活用するとともに、環境負荷の少ない加工を実現する。 ②従業員へフォークリフト免許・玉掛け免許の取得支援 ③全社員と面談を実施 ④従業員の公平な評価制度の運用 ⑤従業員の働きやすさ向上のためLINEWORKS（ビジネスチャットツール）の導入 	<ul style="list-style-type: none"> ①三菱電機製新型ファイバレーザ加工機を1台以上導入（2025年まで） ②すべての現場従業員への費用補助（2030年まで毎年） ③面談を年2回実施（2030年まで毎年） ④評価を年2回実施（2030年まで毎年） ⑤LINEWORKSを導入（2025年まで）
	社会 1, 2, 3, 11	<ul style="list-style-type: none"> ①ユニセフ・マンスリーサポート・プログラムへの参加により、アフリカの貧困国への支援 ②フードバンク（セカンドハーベスト）への寄付 ③健康診断への補助 ④地域の消防団へ加入し、地域の皆様の生命・財産を守るために活動 	<ul style="list-style-type: none"> ①毎月1回寄付（2030年まで毎年） ②年2回寄付（2030年まで毎年） ③年1回の健康診断に係る費用を補助（2030年まで毎年） ④碧南市消防団の活動への参加（2025年まで毎年）
	環境 7, 13	倉庫内の電灯をすべてLED照明に交換することにより省エネルギー化	2025年までに倉庫内の電灯をすべてLED照明に交換し、電力使用量を70%削減する